



2021/8/22 Sさん

「認茶屋」は病院の先生方が企画して下さった高齢診療科を受診する患者と家族が集う会である。

原則として月一回皆で集まり、折り紙やお絵描き、塗り絵やパズル、ボッチャや書き初めなどとした。

この会の特に重要な点の一つが、基本的に参加して居る患者や家族が活動の企画をして、

それを先生方や病院のスタッフの方々がサポートして下さると言うシステムであると思う。

また病院ならではの活動として、小児科病棟に入院して居るお子さん達との交流がある。

お子さん達を招いて夏祭りの屋台を再現したり、クリスマスソングの合唱を披露して楽しんでもらったり、

クリスマスツリーを一緒に飾り付けたりした。

病で苦しんで居るお子さん達が、束の間でも笑顔になってくれるのは

高齢の患者にとっても嬉しい一時である。

